

平成29年8月26日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(69回公演)報告

29.8.25 デイサービスセンター いずみ熊谷 熊谷市平戸

今年3月に伺って計3回目の公演です。その折に次回の予約をして本日の公演になりました。2時からの公演という事で1時20分に現地集合でしたが、それより早く施設駐車場に4人全員が集まりやる気満々、勢いが感じられました。

施設玄関には4~5人の職員の方の出迎えを受け着替え室に通されました。その後担当の海野さんと打ち合わせをして開演を待ちました。

舞台を備えた会場には、既に30人程のデイサービスの方と3人の職員の方が集まり、会場に入るや否や大きな拍手で迎えられました。

初めに海野さんから短い紹介をもらい、以後マイクを戴きいざ開演です。

先ず舛田さんから「南京玉すだれ」の口上から始まり演技に移りました。予め「手拍子をお願いします。」というお願いをしていた効果でしょうか、口唄が始まるとほぼ全員の方々から手拍子をいただき、「玉すだれ」の形が変化する毎に一段と別種の拍手が湧きました。「玉すだれ」の動きの中で、「寿司すだれ」との違いを話、「すだれ」の伸びた長さの大きさを目の前で見てビックリしていました。「玉すだれ」の触れ合いコーナーの時間には、「玉すだれ」を持ったポーズで職員の方の写真に収まっていた。「サザエさん体操」では皆で曲に合わせて体を動かし、職員の方の赤いエプロン姿にニコニコ顔で声援を送っていました。

最後は「東京五輪音頭」です。曲の終わりのフィニッシュの場面では、大きな五輪の輪が描かれると更に大きな拍手が会場一杯に聞かれました。皆さんとの触れ合いを重視した公演は好評で、今日も海野さんから「玉すだれを實際手に触れられ楽しかったです。」という評価を戴きました。そして手を振って会場を去りました。



